

事業所名

児童発達支援ルームすてあーず

## 支援プログラム

作成日

2025年

3月

22日

法人（事業所）理念		<p>感覚統合、言語、音楽を合わせた療育を進めていきます。早い時期に適切な療育を受けることが大切な児童が増えてきています。本事業所すてあーずとは階段と言う意味で、子供達の特性を見ながら寄り添って少しずつ登って行こうと言う思いで名付けました。子どもたちのつぼみが開き、輝けるような居場所づくり目指しています。</p>						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>作業療法士により感覚統合の評価を行い、運動にて感覚投入を進めます。感覚統合に特化して言語を音楽のイントネーションにのせて発語を促す療育を進め支援していきます。</li> <li>事業所に到着したら、靴・靴・水筒の掛ける色を決めて、手洗いを進める。色マッチングできることで、ベルやピアノ楽譜へ繋がるように支援する。</li> </ul>						
営業時間		10時	0分	17時	0分	まで	送迎実施の有無	あり
		支援内容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>個々の課題に応じて、トイレ、歯磨き、更衣動作などの日常生活動作の向上を図る。</li> <li>事業所に到着したら、靴・靴・水筒の掛ける色を決めて、手洗いを進める。色マッチングすることで、ベルやピアノ楽譜へ繋がるように行う。</li> <li>トイレのタイミングを知らせることができるように個々に合わせて支援して、またおやつ時のお手伝いで自主的に動けるように見守ります。</li> </ul>						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>JSI-rにて評価をして、感覚特性に合わせてブランコ。綱引き・トランポリンなど運動にて感覚投入を進める。</li> <li>基本姿勢の保持能力の向上のためにバランスボールやトランポリンなど体感を使った遊びを行います。</li> <li>いろいろの硬さのスクイーズやセンサーマットを使った触覚を経験する。</li> <li>生活がしやすい環境の調整をアセスメントに応じてできる限り取り組んでいく。</li> </ul>						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>小集団で絵本や音楽を通して形、色、カテゴリーなど概念の理解、認知力の向上を図ります。</li> <li>視覚優位や聴覚優位など認知のこだわりがあり、特性に配慮し、寄り添いながら強味を生かして本人のペースで進められるように支援します。</li> <li>様々な音楽を通して、プログラムの流れを把握できるように切り替えなどに使用して進めます。</li> </ul>						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語に繋がれるように、指導員と1対1で言語、非言語と児童のレベルに合せて、関わり支援を行います。</li> <li>言語で伝えることが難しい児童には絵カードなど視覚やジェスチャーなど使ってコミュニケーションがとれるように支援します。</li> <li>文字にも興味が出てきている児童には、絵と文字をマッチングさせる課題を絵カードや視覚的に理解できるように繋がめます。</li> </ul>						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>他者への関心が持てるように児童の行動に寄り添い、好きな活動の共有、共同注視への促しを行います。</li> <li>準備、交換など基本的なルールを定着できるように小集団で参加を促します。</li> <li>事業所でのルールが理解できるように各自に合わせた支援方法にて伝えます。</li> </ul>						
家族支援		<p>日々の療育の報告を兼ねてメールにて行っている。またご家族の不安等に寄り添い、ご希望に応じて相談、面談を行っています。各保育園・幼稚園と事業所と連携して過ごしやすい環境をサポートします。</p>			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>保育園、小学校と連携を取りお互いの情報を共有を行い、安定して利用できるようにサポートを行います。</li> </ul>	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>保育所等訪問支援事業と連携し、地域において保育。教育を受けられるよう、環境の設定を支援行います。各保育園・幼稚園と事業所ごとに連携することで、地域の中で暮らしやすいことをサポートします。</li> </ul>			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>児童発達支援管理者研修、相談支援研修に加えて、様々な療育関係の専門性の高い研修を受講して保育士や児童指導員の知識の向上を図る。社内で月一回の感覚統合研修やケース検討などを行う。</li> </ul>	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>ベテラン臨床心理士による、職員へのメンタル面のフォロー</li> <li>ワークショップにてご家族同意との交流会 防災訓練を6か月ごとに取り組む</li> <li>地域のイベントやお祭りなどへの参加</li> </ul>						